

# 土地收用法ニ就テ

論

論

土木學會誌

第二卷第二號

大正五年四月

工學士 清水保吉

岡野博士ノ土地收用法ニ就テノ御演説ニ對シ何カ意見ヲ述ボトノ事テアリマスカ私ハ同博士ノ御意見ト同様ノ感シヲ常ニ持テ居ルモノテアリマス同博士ノ土地ノ收用ハ國家ノ制度トシテ認メネハナラス制度テアリマスカ之ヲ個人ノ側カラ觀マスト國家ノ強制處分テアリマシテ所謂國權ノ命令ニ依テ個人ノ意ニ反シテ所有權其他ノ權利ヲ剝奪スルノテアリマスカラ個人個人ニ於テハ最モ痛苦ヲ感スルモノト云ハネハナラヌ去レハ所有者ニ對シテ十分ノ賠償ヲ與ヘネハナラヌハ固ヨリ當ニ然ルヘキ所テアリマス然ルニ個人個人ヲシテ管ニ公益ノ犧牲タラシムルノミナラス個人ノ精神的苦痛ニ加ルニ財産上ノ損失ヲ蒙ラシムルコトハナツタナラハ實ニ文字通ノ壓制處分テアツテ極メテ殘酷ナル措置ト謂ハネハナラヌ而シテ是ハ收用ノ法律上ノ本體カラ申スノテアリマスカ收用法ニ定ムル收用ノ手續上カラ視テモ私ハ我收用法ハ所有者タル個人ノ權利ヲ制限シ之ニ壓迫ヲ加フルモノト考ヘラヌト考ヘルノテアリマストノ御説ハ最モ同感ヲ表スルノテアリマス然ルニ土木工事施設ノ任ニ當ル技術者ハ土地收用ノ事ハ一切土地買收係ナル事務員ニ委託シテ顧ルモノ少ナク爲ニ收用上ニ於テ往々紛議ヲ來シ個人ノ迷惑ヲ生スルコトアリ又無用ノ訴訟ヲ起シ爲ニ官民ノ手數ヲ煩ハスコト尠少ナラサルハ私ノ常ニ遺憾トスル處テアリマス

土木工事ハ土地ニ施設セラル、モノニシテ土木工事ニハ必ス土地カ附隨シ土地收用ノ事ハ土木  
工事ト常ニ離ルヘカラサルモノナレハ土木工事ニ從事スル者ハ克ク法律ノ精神ヲ會得スルト共  
ニ其運用ニ對シ穩和ノ方法ヲ執リ法律ヲ楯トシテ個人ノ權利ヲ制限シテ壓迫ヲ加ルカ如キコト  
ハ務メテ之ヲ忌避セネハナラヌハ素ヨリ論ヲ俟タヌ處テアリマス然ルニ稍モスレハ買收係ハ法  
律ヲ楯トシ個人ニ應對スルヲ以テ往々感情ノ衝突ヲ來シ平和ニ終了スヘキコトモ遂ニ法廷ヲ煩  
ハスニ至ルハ畢竟土地買收ノ事ニ重キヲ置カヌハ勿論個人ノ權利ヲ重ンセスシテ法ニ依テ附與  
セラレタル權力ヲ濫用セントスルノ弊カアルノテアリマス

同博士カ部分ヲ分テ御講演アリシ其第一ハ事業認定權ノ所在ニシテ事立法論ニ屬スルヲ以テ暫  
ク措キ第二以下手續上ニ注意セラレシ要點ノ内

第二ノ内閣ニ於テ事業ノ認定後地方長官ハ起業者ノ申請ニ依リ收用スヘキ土地ノ細目ヲ公告シ  
又ハ土地收用者ニ通知スヘシトアルニヨリ收用スヘキ土地細目ハ唯公告スルノミテアツテ土地  
所有者ニ各別ニ通知シタル例ナキハ穩當ナラス法律カ公告スルカ或ハ通知スルカセヨト定メテ  
居ツテ通知ヲ強制シナイカラト云フテ公告ノミヲ爲シテ夫テ宜シイトスルハ行政官トシテ適當  
ノ措置テアルマイト思ヒマス事ニ收用ニ當ル者ハ身ヲ土地所有者ノ側ニ置テ能ク其ノ痛苦ヲ察  
シ公告ニ加ヘテ通知ヲ爲スコトヲ慣例トシタイト思ヒマス是レ蓋シ事業ノ執行上ニ於テモ圓滑  
ニ進捗ヲ圖ルノ手段テアルト考ヘマス云々第三ノ地方長官カ公告ヲ爲シ或ハ通知ヲ爲シタル後  
ハ起業者ハ三日前ニ日時及場所ヲ通知シテ其土地ニ立入り土地物件ヲ調査スルコトヲ得ルノテ  
アリマス是ハ收用ヲ遂行スルニ必要ナル豫備手段テアリマス其ノ調査ヲ作ルニ當テ市町村長  
ノ立會ヲ以テスルノ實例ハ甚タ多イヤウテアリマス此市町村長ノ立會ヲ以テ地上物件ノ調査ヲ  
爲シテ其調査ヲ作ルコトハ亦法律カ認メテ居ル所テアリマスカラ其實例ノ少ナカラヌハ敢テ不

思議テハアリマセヌ然レトモ如何ナル場合ニ市町村長ノ立會ヲ以テ調書ヲ作ルカト云フニ法律  
 ハ土地所有者カ拒絶ノ意ヲ表シタ場合ノミヲ稱スルナラハ實ニ明々白々テアリマス左様ナ簡單ナ  
 ルコトテハアリマセヌ所謂調書ヲ作ルコトヲ拒ムニハ種々ノ場合カアリマシテ中ニ就テ最も多  
 ク裁判所ニ現ハル、實例ハ調書ヲ作ルニ當テ土地所有者ニ通知シタルニ拘ラス所有者カ指定ノ  
 日時ニ指定ノ場所ニ來ナカツタ或ハ地上物件ノ員數ニ付テ意見カ合ハナイ從テ起業者カ調書ニ  
 記載シタ事ニ異議ヲ唱へ遂ニ議合ハスシテ現場ヲ去ツタト云フヤウナ場合カ多イヤウテアリマ  
 ス中略縱令三日前ノ通知ハ調書ノ作成ニモ必要ナリト假定シテモ僅々三日ニ過キヌノテアリマ  
 ス僅々三日ノ短期テアリマスカラ土地所有者ハ如何ナル故障カアツテ當日立會フコトカ出來ヌ  
 カモ知レヌ殊ニ所有者ハ皆其土地ノ所在地ニ居ルトハ限ラス十分ニ餘日ヲ存シテ通知シタナラ  
 ハ繰合セテ立會フカモ知レマセヌカ僅々三日テハ随分差支ノアルコトハ少クアルマイト想像サ  
 レマス立會フ意カアツテモ事實立會ヒ兼ヌルコトハ必スアリマシヨウ此ノ如キ場合ニ直ニ市町  
 村長ノ立會ヲ以テ調書ヲ作ツテ而モ此調書ノ記載事項ニ對シテ土地所有者ニ於テ異議ヲ唱フル  
 コトカ出來ヌトシタナラハ何タル殘酷ナ處置テアリマシヨウ土地所有者ニ迷惑至極ト云フヘキ  
 テアリマス故ニ後日ニ至テ土地所有者カ調書ニ就テ彼是異存ヲ言ヒ訴訟ニ於テ之ヲ主張スルハ  
 決シテ少クナイノテアリマス而シテ法律ハ曰ク土地所有者ハ調書ノ記載事項ニ對シテ異議ヲ述  
 ブルコトヲ得スト又地上物件ノ員數ニ争アル場合モ調書ノ作成ヲ拒ミタリト云フヘキカ或ハ然  
 ラン此場合ニ所有者ノ異議ニ拘ラス調書ヲ作りテ所有者ハ亦調書ノ記載事項ニ對シテ異議ヲ述  
 ブルコトヲ得ストシテ之ニ服從セネハナラヌカ若シ然リトセハ殘忍酷薄ナル規定ト謂ハネハナ  
 ラヌ中略調書ノ作成ハ法律カ命令シテ居ルテハテリマセヌカ調書ヲ作ルハ起業者ニ取テハ收用

手續ヲ遂行スルニ便宜ナルモノテアリ且ツ争ヲ絶ツノ方法ニモナリマスカラ調書ヲ作ル方亦宜シイト思ヒマスサテ其調書ヲ作ルニ當テ土地所有者カ異議ヲ述ヘタナラハ其異議ノアル所ヲ調書ニ記載シテ置キ以テ他日ノ爲メニ其關係ヲ明ニスルカ極メテ適當ナル取扱方テアルト思ヒマス而シテ若シ異議アルニ拘ハラス其異議ヲ無視シテ之ヲ調書ニ記載シナカツタナラハ其異議ヲ唱ヘタ部分ニ就テハ土地所有者ハ拘束セラレナイモノテアルト私ハ解釋スルノテアリマス云々其他第四ヨリ第七迄列舉セラレタル點ハ土地收用法ノ上ニ於テ所有者タル個人ノ側カラ見レハ隨分壓制ナル規定ト思ハレマス仔細ニ研究ヲ遂ケタラハ其外ニ尙幾多アリマシヨウト考ヘマス大體收用法ハ公益事業ノ遂行ニ便センカ爲メニ制定セラレタルモノテ個人ノ利益ヲ犧牲ニ供スルハ固ヨリ當然テアリマス併シ法律ノ規定自體ニ付テモ立法上ノ見地カラ大ニ議スヘキ所尠ナカラスト思ヒマスカ是ハ立法論ニ屬シマスカラ略スルコト、シマス事實ニ當ラル、諸君ハ現行法ノ下ニ活動スルヨリ外アリマセスカ先ニ述ヘマシタ通り法律カ私ノ見ル所テハ程度ヲ超エテ壓制ト思フ廉カ尠クナイト思フニ付テハセメテハ此法律ヲ運用スルニ當テ十分個人ノ權利利益ヲ尊重シ能ク其言フ所ヲ聽キ其愨フル所ヲ察シ情ヲ盡シ理ヲ説キ以テ圓滑ニ交渉ヲ重ヌルカ彼我ノ爲メニ得策テアルト思ヒマス斯クスレハ土地所有者カ感情ニ驅ラレテ徒ラニ異議ヲ主張スルコトモ自ラ弭ミ訴訟モ自然滅スルノ結果トナリ事業ノ將來ノ爲ニモ利テアルコトハ申スマテモアリマセヌ行政訴訟トナツテカラ百方手段ヲ竭クシテ防禦ノ途ヲ講スルナトハ甚タ感服シ兼ねマス實例ニ於テモ曲解トカ詭辯トカ思ハル、辯論カアルノミナラス訴訟ヲ審理シテ見ルト調書不十分ニシテ手續上遺憾ナルコトモアリ或ハ起業者ニ對スル種々ノ關係ヨリシテ強テ起業者ノ便利ヲ圖リタルニハ非ルカト推測セラル、場合モアリマス從テ法廷ニ於テ辯解ノ出來ヌコトモ往々アリマス私ハ誠ニ不都合千萬テアルト思ヒマス斯ク私カ申シマスストソレハ起業者ヤ地方

官ヲ責ムルコト嚴ニ過クルモノテアル土地所有者ニモ甚タ宜シカラヌ者カアツテ種々ナル策ヲ  
 講シ謂レモナイ苦情ヲ唱ヘテ起業者ノ協議ニ應セス殊更ニ事業ノ執行ヲ妨クル愚物カアルカラ  
 斯クノ如キ者ニ對シテ夫々相當ノ方策ヲ執ラネハナラヌ所有者カ惡イカラ自然壓迫モ加ヘルコ  
 トニ至ルノテアルト云ハレルノテアラウト思ヒマス是モ誠ニ御尤ノ次第テアツテ決シテ無理テ  
 ハアリマセヌ去リナカラ土地所有者ハ揃ヒモ揃ツテ皆不都合ナル者テモナイノミナラス眞面目  
 ナル者ハ却テ心中不服ナカラモ泣寝入ニ終ハラネハナラヌコトニナツテ其迷惑察スルニ餘リア  
 リテアリマス之ニ反シテ所有者狡猾ナル者アリ頑迷ナル者アリテ他日法廷ニ爭ハネハナラヌ虞  
 アル場合ニ於テハ自己ノ立脚點ヲ明ニスルニ必要ナル手段ヲ講シ又必要ナル證據ヲ保存スルノ  
 用意ヲ怠ラヌコトニ注意セネハナリマセヌ如キ輩ニ對シテハ法律ヲ勵行スル外ハナイ而シ  
 テ法律ヲ勵行スルニ當テハ如何ナル手續ヲ盡シテ置イタナラハ他日訴訟ニ於テ十分自己ノ主張  
 ヲ明確ニスルコトカ出來ルカ一言以テ之ヲ蔽ヘハ唯手續ヲ鄭重ニスルニ在ルノテアリマスカ行  
 政訴訟ノ實例ヨリ推セハ苦情ヲ唱ル點ハ大概極テ居ルト思ヒマスカラ之ニ對應スル策ヲ講スル  
 コトハ容易テアルト思ハレマス云々右ハ實ニ適切ナル御忠告ト存シマス我々土木ニ關係アルモ  
 ノハ充分服膺シテ實行ニ當ラネハナラヌ事ト信シマス尙私ハ土地收用ニ付一二當局者ニ御注意  
 ヲ附加シタイト考ヘマス开ハ別議ニアラス收用地ノ價格其他ノ點テアリマス普通土地收用ニ對  
 シテ其價格ヲ査定スルハ一ツノ標準價格ヲ制定シ收用地ノ大小ニ係ラス其標準ニ據ランコトヲ  
 強フルノテアリマス假令ハ田地一反歩ノ價格ヲ金三百圓ト標準ヲ立ツルトキハ其收用地積ノ大  
 小ニ係ラス一坪金一圓ノ割ニテ買收ニ應スヘシトテ僅々數坪收用ニテモ右標準單價ヲ變更セザ  
 ルヲ以テ土地所有者ハ僅ノ金額其金額ハ土地賣却ニ對シ要スル諸雜費ヲモ支辨スルコト能ハサ  
 ル金額ニテ收用ニ應セネハナラヌコトアリ如斯土地所有者ハ僅少ノ金額モ得スシテ我所有地ノ

幾部ヲ收用セラレ永世我財産ノ損耗ヲ來スガ如キハ不都合ノ取扱ト云ハネハナラヌノテアリマ  
 ス而シテ其所有者カ大ナル地所ヲ有スルモノナレハ公益ノ爲メニ忍フヘシト雖モ僅々二三反ノ  
 田地ヲ有スル水飲百姓ニ至リテハ其苦痛大ナリト云ハネハナリマセヌ如斯場合ニハ充分同情ヲ  
 以テ相當ノ金額ヲ支拂フ處ノ方法ヲ執ルコトハ買收係ノ注意スヘキコト、信シマス地方ニ於テ  
 道路改修等ノ爲メ其沿線ニ於テ大利益ヲ蒙ル爲メニ敷地ノ低價買收ヲ強フルコトアリ又鐵道停  
 車場或大工場建設ノ爲メニ後來其附近ノ繁榮ヲ推測シテ低價ニテ買收ヲ強フルコトアリ其他都  
 市ニ於テハ市區改正又ハ電鐵布設ノ爲メ後來其近傍地價騰貴ヲ推測シテ低價ニテ買收ヲ強フル  
 コトアリ如斯後來其土地ノ繁榮又ハ土地ノ騰貴ノ爲メニ受クル利益ハ其敷地ニ當リタルモノ、  
 ミニ據ル譯テハアリマセヌ其地方ノ地主其他ニ於テ一般ニ受クル利益テアリマスカラ其起業ニ  
 對シ一般ヨリ相當ノ寄附金ヲナスカ或ハ他ノ方法ニ依テ一般ニ於テ起業ノ補助ヲナスカ又ハ買  
 收金ノ補給ヲナスノ道ヲ講シ地主ニ對シテハ相當價格ニテ買收スルノ方法ヲ執ラネハナラヌト  
 信シマス多數壓制ニテ敷地ニ該當シタル地主ニ低價買收ヲ強ユルカ如キハ不當ノ處置ト云ハネ  
 ハナラヌ次第テアリマス又町村ニ於テ學校ノ建設道路改修等ニハ其位置及線路ニ對シ争ヒアル  
 トキハ學校ノ敷地ナリ道路ノ線ニ該當シタル地主カ土地ノ買收ヲ拒絶シ遂ニ收用法ノ適用ヲ申  
 請スルコトアリ如斯場合ニハ已ニ學校ノ敷地ナリ道路ノ線ナリ確定シタル後ナレハ法ノ適用ニ  
 依テ事業ノ進行スルヨリ外アリマセヌケレトモ當初學校ノ建設ナリ道路改修ナリ其認可又ハ許  
 可ノ際ニ於テ充分利害得失ヲ審査シ全町村ノ公益ノ爲メニ適當ナリトスル所ニ位置ヲ定メシメ  
 又ハ路線ヲ選定セシメ一部ノ權力ニ依テ他ヲ抑壓スルカ如キコトナカラン様起業者ニ充分注意  
 スル處ノ方法ヲ執ランコトヲ切望スル所テアリマス(完)